

戀獄

帝キネ時代映畫

原作並脚色者 岡村榮一  
監督者 竹村快一  
撮影者 古林潤

主要役割

凡虎寛之助 市川百々之助  
凡美濃守 青木芳美  
長谷村健八 浅尾榮二郎  
黒河少将 片岡紅二郎  
大伴左源太 尾上松二  
藤城新吾 東野真之助  
猪上重次郎 荒波新三郎  
小林誠十郎 嵐波新三郎  
眞岐泉良 喜多見順兒  
北海屋番頭善七 清水隆之助  
かんねきの岩 眞田利成  
龍巻のお源 久野あか子  
藝妓 小はん

双蝶 南愛子  
白菊 歌美子  
北海屋娘 お静 武智正子  
千々奈姫 立花久子  
侍女 ける 立花久子  
解説 右太プロに在りし竹村快一氏の帝キネ  
入社第一回監督作品である。

略筋——北國の勤王家旗ヶ崎の城守凡美濃守の息としてその美さ謳はれる虎寛の助は、妹白菊の琴の師匠双蝶を一目見てから激しい戀を覚え、惱みの幾夜かを双蝶の家へ通つてやう／＼みがかつた。しかし彼は唯二人のみの生活を胸に描いて我身も家も忘れ或る夜秘かに城を抜け出した。命までも戀した女に欺かされた虎寛の助は狂はんにばかりに惱み、罪もない腰元はる、及その兄誠十郎を身にかけて、また黒河少将の娘千々奈姫との祝言に姫を殺してつた。遂に彼は狂人の名に依つて座敷牢へ入れられたが間もなく美濃守の計ひで江戸へ病身療養に赴く途中、黒河少将の配下左源太一味に襲はれて双に縛り、また龍巻お源をも仆した。江戸へ来た虎寛の助は藝妓小はんに相慕ふ仲なつたが、小はんに横暴する左源太から虎寛の助こそ姉お源の仇であるさ聞いた小はんは驚き悲しんだ。虎寛の助は邪賢な左源太を仆し小はんに愛を求めたが思ひがけなく小はんに胸を刺され、傷いた身をよるめきつゝ、小はんを仆し、凡ての女を呪ひつゝ、戀獄の世界に狂ふのであつた。



「戀獄」帝キネ竹村快一作品。  
主演者の市川百々之助。